

第10回国際サンゴ礁シンポジウム

日 程：2004年6月28日～7月2日

場 所：沖縄コンベンションセンター

主 催：日本サンゴ礁学会，国際サンゴ礁学会

後 援：環境省，外務省，国土交通省，沖縄総合事務局，水産庁，沖縄県

問い合わせ先：プランドウ・ジャパン e-mail: icrs@plando.co.jp, Fax: 03 5470 4410

国際サンゴ礁シンポジウムは4年に1度開催され，サンゴ礁に関わる様々な分野の研究者・管理担当者が，多数のミニシンポジウムにおいてサンゴ礁の諸科学，管理，環境などについて講演・議論を行います。日本での開催は始めてです。参加者は80～90ヶ国から1200名以上と予想しています（前回バリで開催されたシンポジウムには，90ヶ国から1700名が参加しました）。

今回は，全体テーマを「サンゴ礁生態系の恒常性と崩壊」と定め，4つのサブテーマ「サンゴ礁生態系の進化」「サンゴ礁生態系が成立するための条件」「物質循環からみたサンゴ礁生態系の恒常性」「人間 サンゴ礁共存系の過去・現在，そして未来に向けての提言」に，56のミニシンポジウム，4つの特別セッションと基調セッション「人々とサンゴ礁」が設定されて，現在講演を募集しています。また，シンポジウム期間中とその前後には，琉球列島を中心に17の巡検が企画され，こちらも参加者を募集しています。

小西健二